

第56号

編集 秋田市農業委員会  
住所 秋田市山王一丁目1-1  
TEL (018) 866-2270  
FAX (018) 866-2454

農家と農業委員会をむすぶ

あきたし

# 農委だより

## 新年度のごあいさつ



秋田市農業委員会  
会長 佐々木 吉秋

昨冬に続く雪の少ない日々でしたが、農家の皆様にはご健勝にてお過ごしのことと思います。また、日頃、当農業委員会の運営に対し、格別のご指導とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年の水稲の作柄は、特に大きな災害もなく天候にも恵まれ作況指数は「二〇三」、一等地米比率は9割を超えたほか、全国的に主食用米の需給バランスが改善されたこともあり、あきたこまちでは三年ぶりに値上がり9,750円となるなど私達農業者もほっと胸をなで下ろしたところでもあります。

さて、PPP交渉においては、平成25年3月に国が参加を表明以降、12カ国での交渉が続けられておりましたが、昨年10月5日の閣僚会合において、大筋合意に至り、つい先日調印したという報道がありました。私共農業委員会で、本市の基幹産業であります農業等に多大な影響を及ぼすことのないよう国会決議を踏まえて交渉に当たるよう全国農業会議所など関係団体と共に要請してきた所ですが、米・牛肉等重要五品目を含め、これまでに経験したことのない大幅な市場開放を迫られる結果となりました。

また、昨年の通常国会で農業委員会法が改正され、この4月1日から施行となりますが、農業委員会は公選制から市町村長が議会の同意を得て任命する方法になることや新たに農地利用最適化推進委員の委嘱等、大幅な組織改革を行う必要があります。これを機に国においては、農業者が将来展望を持つて経営に意欲を持ち、農業・農村の持続的な発展に結び付く施策を強く望むものであります。また、農業委員会組織の改革については、農業者等への周知はもとより、農業委員、農地利用最適化推進委員の定数等組織体制の整備を現在鋭意進めているところであります。

農業を巡る情勢は今後益々厳しさを増して行くことが予想されます。本市農業の発展並びに農業者の経営安定に向けて、農業委員一同、尚一層努力してまいりたいと考えておりますので皆様方のご指導とご支援をお願い申し上げます。ご祈念申し上げますが、本年も皆様にとりまして明るい良い年となりますよう

ご祈念申し上げますが、本年も皆様にとりまして明るい良い年となりますよう

本年度もよろしくお祈りします。 秋田市農業委員会 農業委員・事務局職員一同

小嶋	伊藤	大松	川村	鈴木	伊藤	相田	武田	稲垣	白岩	花田	相澤	佐々木	齊藤	小原	須磨	齊藤	鎌田	鈴木	藤野	小谷	熊田	土田	珍田	鈴木	佐藤	菅原	佐々木
重美	與志雄	錚悦	誠悦	トシ子	尚一郎	洋文	堅一	金作	真靖	清勝	恒美	英男	信久	良勝	善讓	英彦	正文	賢昇	久光	重隆	弘資	美智彦	万喜夫	金正	菅原	佐々木	吉秋

### 【本号の主な内容】

表紙	新年度のごあいさつ	5ページ	農業委員会の活動(農地パトロールほか)
2ページ	新たな農業委員会制度について	6ページ	〃 (パソコン農業簿記ほか)
3ページ	農業委員会の建議・要望活動	7ページ	農業委員会からのお知らせ
4ページ	秋田市農業大賞表彰式	8ページ	〃



## 新たな農業委員会制度について

平成29年							平成28年							年							
7月	6月	5月	4月	3月	2月	1月	12月	11月	10月	9月	8月	7月	6月	5月	4月	3月	2月	1月	月		
市長による農業委員の任命 農業委員会による農地利用最適化推進委員の委嘱							地域への説明会の開催							秋田市農業委員会組織検討協議会設立	内 容						
選考委員会（仮称）の開催、選考 農業委員人事を議会へ提案							公募開始（農業委員・農地利用最適化推進委員） 応募状況の中間発表 応募状況の最終発表							組織検討協議会による協議 ・農業委員、農地利用最適化推進委員の定数、報酬、公募方法等							

新制度による農業委員・農地利用最適化推進委員任命までのスケジュール（予定）

### 改正のポイント

○秋田市農業委員会組織検討協議会

新制度による農業委員会組織への移行に関する必要な事項を検討、協議するために1月に設立した組織。農業委員9名により構成されています。

○農地利用最適化推進委員

農地等の利用の最適化を推進するために農業委員会が委嘱します。地域での調整活動や現地確認等を行います。

○説明会

農業委員と農地利用最適化推進委員の公募に際し、応募の要件や応募方法などについて説明会を行います。

○応募状況の中間・最終発表

選任の公平性、中立性を確保するために応募状況について、中間と最終の2回公表することとされています。公表の方法はホームページなどを予定しています。

○選考委員会（仮称）

応募のあった候補者について、資格要件や適正について審査する組織です。審査結果は市長や農業委員会に対して報告します。

○農業委員の任命および農地利用最適化推進委員の委嘱

農業委員は議会の同意を得て市長が任命し、農地利用最適化推進委員は農業委員会が委嘱することとなります。  
 ※現在の農業委員の任期は平成29年7月19日までです。

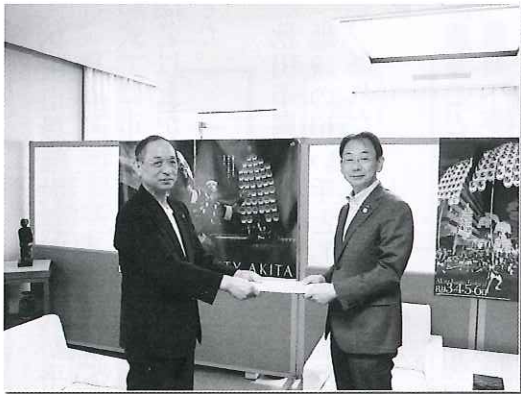
# 農業委員会の建議・要請活動

## 平成28年度農業施策に対する建議書を市長へ提出

平成27年9月24日に市役所において、会長から市長へ建議書を提出しました。

これは、農業委員会法に基づき行っている活動であり、8月に開催された農業活性化フォーラムや各地区で行われている活き活き農業専科等の場において、農業者の皆様から頂いたご意見、要望を集約し農業委員会の総会において協議・決定したものです。

その後、平成28年2月8日付けで建議に対する回答を頂きましたので、内容の一部について抜粋して掲載いたします。



建議・要望の際の様子

### 【秋田市農業施策に対して】

- 1 新たな「秋田市農林水産業・農村振興基本計画」について
- 2 農業における構造改革の促進について
- 3 農業・農村における6次産業化の促進について
- 4 食育・地産地消の推進について
- 5 本市農林水産業振興予算の拡充について
- 6 農業委員会の体制強化について

### 【市長会等を通じて国・県に働きかけるよう要望】

- 1 地域を支える農政について
- (1) 新たな米政策について
- (2) 経営所得安定対策について
- (3) 担い手の支援対策について
- (4) 農地中間管理事業について
- (5) 日本型直接支払制度について
- (6) 米の需給調整について
- 2 農業農村整備事業予算の確保について
- 3 農業用機械・施設等の整備について
- 4 TPP交渉等への対応について
- 5 国・県有地の適正管理について

### 【市への要望事項】

- 1 担い手および後継者の確保・育成に係る支援について
- 2 産地づくりの取組について
- 3 農地および農業基幹施設等の整備促進について
- 4 耕作放棄地対策について
- 5 有害鳥獣対策について
- 6 市有地の適正管理について
- 7 平成28年度市単独土地改良事業等の推進について

## ピックアップ

### ○建議事項

・農業における構造改革の促進について  
 需給過剰等を背景に米価が下落傾向にある中、本市の農業算出額に占める米の割合が約7割と稲作に大きく依存しており、今後、平成30年産米をめぐりに生産調整が廃止されることも踏まえ、本市農業の持続的な発展を図るためには、認定農業者や農業生産法人、集落営農組織など地域農業を牽引する力強い経営体の確保・育成や生産基盤の整備、収益性の高い園芸作物等の導入による生産構造の転換を早急に図る必要があり、本市農業の構造改革について一層強力に取り組んでいただきたい。

### ◆回答

認定農業者の確保や集落営農の組織化、他産業からの新規就農の促進に加え、雇用を創出する力のある農業法人等の育成に努めてまいります。  
 また、園芸振興拠点施設を核とした園芸関連事業の推進により、計画的な園芸農家の育成に取り組むほか、新エネルギーを活用した周年栽培や、新たな品目、作型の実証・

### ○要望事項

・有害鳥獣対策について  
 有害鳥獣による農作物被害は、農業者の生産意欲の低下を招くことから、関係機関・団体と連携を強化し、地域の実情に即した効果的な被害防止策の検討や支援を行うとともに、被害防止に向けた農家への情報提供や周知に努めてまいります。

### ◆回答

農林業等の有害鳥獣被害防止を目的として、平成25年1月に策定した「秋田市鳥獣被害防止計画」に基づき、猟友会と連携した被害防止対策により被害の軽減を図るとともに、広報等により情報の周知に努めてまいります。

展示および補助制度等の周知にとり、複合経営への取り組みを促進します。  
 さらに水田を汎用化するほ場整備等の農業生産基盤整備事業については、園芸作物や転作物の栽培を拡大していく上で欠かすことのできない事業であるため、県や地元土地改良区との連携を強化しながら事業の早期実施に向け取り組みまいります。

# 平成27年度秋田市農業大賞表彰式

秋田市農業大賞表彰式が平成28年2月5日、秋田ビューホテルで開催されました。表彰式では市内の農業者や関係機関の方々、約120名以上が参加し受賞者の皆様をお祝いしました。

## 秋田市農業賞

地域の担い手として模範的な活動を展開し、優れた業績をあげている個人や団体を表彰

## 農業こども絵画コンクール

農業へ夢と希望を与える絵画を市内の小生から募集し、優秀な成績を収めた計10点(最優秀賞1点、優秀賞1点、特別賞8点)を表彰

## 農政協力員永年勤続

10年以上農政協力員として、市や農業委員会と地域農業者のパイプ役として活躍されている方々を表彰



農業賞受賞者と永年勤続表彰のみなさん

### 秋田市農業大賞 (敬称略)

部門	部	地区	氏名	経営および活動内容
農業大賞	河辺	高橋恒悦	新あきた酒米研究会の会長を務め、その技術は酒造業者からも高い評価を受けている。 新規酒造好適米生産者へのアドバイスも現地に向向して行うなど、その活動は他の模範にもなっている。	

### 秋田市農業賞 (敬称略)

経営体部門	部門		地区	氏名	経営および活動内容
	土地利用型の部	園芸生産の部			
若手農業者部門	雄和	古屋久勝	稲作・大豆・枝豆	水稲	水稲・大豆
地域活性化部門	雄和	伊藤 穰	繁殖牛(水稲ほか)	水稲	水稲
	上北手	木山美佐子	ダリア(水稲・野菜・花き)	水稲	水稲

### 特別賞 (敬称略)

部門	地区	氏名	経営および活動内容
農村振興活動特別賞	御野場	おのばホテル会	ホテル水路保全

### 永年勤続表彰 (敬称略)

氏名	地区	集落	氏名	地区	集落
佐藤耕一	金足	片田	加藤善美	種平	山王堂
宇佐美保治	下新城	堰場	岸重法	戸米川	白川
佐藤公誠	仁井田	中丁	佐々木久義	戸米川	戸賀沢
保坂吉昭	飯島	飯田	加藤春彦	戸米川	高清水
佐藤 章	岩見三内	上三内	渡辺雅行	戸米川	銅屋上
石塚裕幸	岩見三内	杉沢	伊藤洋文	戸米川	銅屋下
石塚正記	岩見三内	新川	佐々木長寿	大正寺	中ノ沢
佐々木 實	和田	和田			
五十嵐一郎	和田	石川・大部			
早川昭良	豊島	菜更野			
佐藤政英	川添	安養寺上			
黒崎繁美	川添	安養寺下			
関藤永吉	川添	榑台			
鎌田昭彦	種平	中村			
酒井慶一	種平	中花			
竹下 登	種平	竹の花			



農業こども絵画コンクール 受賞作品 (最優秀賞)

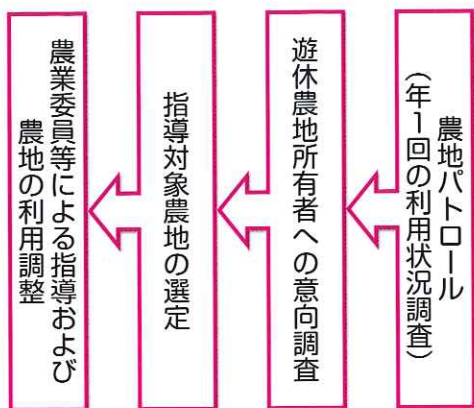
### ※※※農業委員会の活動※※※

#### 農地パトロールの結果について

平成27年10月22日～11月6日にかけて、農業委員による農地パトロール（農地の利用状況調査）を実施し、遊休農地や低利用となっている農地の状況把握を行いました。

今回のパトロールでは、昨年度からの農業委員等の指導により、所有者が草刈り等適正な管理を行い遊休農地が解消された事案が45筆、約2.5ヘクタール確認されましたが、新たに22筆、約1.8ヘクタールが遊休農地化しており、全体としては8.5ヘクタールが遊休農地となりました。

今後、調査結果を精査のうえ、所有者の意向調査を行い、指導対象農地を選定し、農業委員等による指導を行ってまいります。



遊休農地解消へ向けた流れ

#### 地域の諸課題について話し合いました (活き活き農業専科)

平成28年1月30日～2月27日にかけて市内7地区で、地元農業委員主催による「活き活き農業専科」を開催しました。これは、農業委員が地元農業者と意見交換し、建議・要望活動に反映させるために毎年開催しているものです。

今年も200名以上の農業者に参加していただき、農業委員会制度の改正についての説明や地域の諸課題について活発な意見交換を行いました。ほかには経営所得安定対策について市農林部から説明してもらい、制度の変更点や留意点など農政への理解も深めました。



西部地区



河辺地区

#### ■このような「地域の諸課題」が話し合われました。

- ・ほ場整備事業が進行するなかで、集落での営農のあり方、地域農業を支える体制の強化が急務だ。
- ・有害鳥獣により畑作物が被害に遭う。これでは経営の複合化を進められないので電気柵設置など、被害防除への支援をお願いしたい。
- ・一部地域ではほ場条件が悪く転作作物の作付けが難しい状況にある。条件不利地への配慮をお願いしたい。
- ・高齢化が深刻であるため、農地中間管理機構などを活用し、一刻も早く農地の集積を図らなければならない。
- ・ライスセンターの設置やほ場整備が進んでいるが、条件不利地との地域格差も広がっている。中山間地に対する行政などからのより積極的な支援をお願いしたい。
- ・米価が安くなってきて生産費の低減を模索している。低減のためのガイドラインのようなものを示して欲しい。
- ・ほ場整備事業の早期採択や法人設立に対する支援をお願いしたい。

## ※※※ 農業委員会の活動 ※※※

### 園芸振興センター研修生との 意見交換会

平成27年10月19日に、平成27年度から園芸振興センターで研修を開始した8名の研修生と意見交換を行いました。

これは、研修生が感じている農業に対する希望や目標、就農に向けた不安や課題などについて意見交換を行い、研修生の就農定着をフォローアップするために開催したものです。

研修生からは6次産業化や施設園芸などの目標のほか、農地の取得や就農希望地のは場条件などの不安も聞かれ、農業委員と積極的な意見交換が行われました。今回の意見や要望は、今後の農業委員活動に反映させるほか、今後も継続的な支援を行うこととしました。



意見交換会の様子

### パソコン農業簿記講座(初心者向け、応用編)

初心者向けでは、秋田県農業会議の主催で開催し、パソコン簿記の基本や電子申告のメリットなどを勉強しました。

また、税理士からは税制改正と平成27年分の所得税から適用される事項などを教えてもらい、受講者は熱心に聞き入っていました。

応用編では、実際の自分の簿記データを取り込み、応用的な操作方法や注意点について勉強し、最後には個別の質問コーナーを設け自分の申告に役立てました。

本年度の受講に興味がある方は農業委員会事務局までご連絡ください。

#### ☑ 初心者向け

日 程 2日間

参加者数 延べ43名  
(平成27年12月9～10日)

内 容

・複式簿記、パソコン簿記の基本、仕分け等について

【講師】ソリマチ株式会社

・青色申告と税務申告のポイントについて

【講師】税理士

・e-Taxについて

【講師】税務署職員

#### ☑ 応用編

日 程 2日間

参加者数 延べ34名  
(平成28年1月19日、2月9日)

内 容

・入力の応用的操作、帳票確認等

【講師】ソリマチ株式会社



簿記講座の様子

## 農業委員会からのお知らせ

### 平成28年度農作業標準受委託料

平成28年度の農作業標準受委託料が設定されました。これは、燃料価格や労賃の推移を基に毎年農業委員会の総会で協議され設定したものです。

なお、あくまでも目安なので、料金設定は地域の実情に応じて決めてください。

作業種別		料金(円)		備考	
春 作 業	耕起	10a当	6,000	オペレータの1人作業	
	代かき	10a当	6,600	オペレータの1人作業	
	田 植	機械植え	10a当	6,500	苗は含まない オペレータと補助労働者の組作業
		側条機械植え	10a当	7,600	苗は含まない オペレータと補助労働者の組作業
秋 作 業	脱刈 穀取	コンバイン	10a当	18,600 初運搬費(2,500円)を含む オペレータと補助労働者の組作業	
	乾 燥 調 製	生乾燥	10a当	7,400	初投入・排出・見回りとする
		補助乾燥	10a当	5,000	初投入・排出・見回りとする
		もみすり	60kg当	500	紙袋は含まず、オペレータと補助労働者の組作業
薬 剤 散 布	粉・粒剤(長管)	10a当	800	畦畔からの散布 薬剤は含まない	
	粉・粒剤(短管)	10a当	1,500	水田の中からの散布 薬剤は含まない	
	乳剤	10a当	1,100	薬剤は含まない	
あぜ塗り	100m当	4,500	1m当り45円		
草刈り	10a当	1,800	畦畔及び溝畔部分		
溝切り	10a当	1,800	縦4本・横2本		
一般作業	1日当	7,500	男女共		

#### 【注意事項】

- この料金は一般的な10アールほ場条件のもとに算定した標準額を示したものです。50アール区画以上のほ場での基幹3作業については、上記標準料金の90%とします。
- 労働時間は原則として1日8時間としたものです。
- 「賄」その他現物支給は含まれておりません。  
また、委託者が補助的に作業出役をしないものとします。
- 「手植え」「手刈り」については、一般作業に含めません。

### 秋田市賃借料情報

平成27年1月から12月までに秋田市で締結された水田(10アールあたり)の賃借料の情報です。

料金設定の際の参考にご活用ください。

#### 第1選挙区(旧秋田市北部地区)

地区名	平均額(円)	最高額(円)	最低額(円)	データ数
飯 高	7,414	10,200	6,000	212
上 新 城	9,185	15,000	6,000	129
土 崎	7,000	7,000	7,000	2
金 足	10,339	15,300	5,000	397
下 新 城	8,402	12,750	4,500	233
選挙区平均	9,078			

#### 第2選挙区(旧秋田市東部地区)

地区名	平均額(円)	最高額(円)	最低額(円)	データ数
旭 川	データなし			
外 旭 川	8,478	14,000	5,100	290
広 山 田	11,932	15,000	8,500	73
太 平	9,098	15,000	5,100	198
上 北 手	7,156	10,200	5,000	102
下 北 手	10,630	15,000	5,000	54
選挙区平均	8,975			

#### 第3選挙区(旧秋田市南西部地区)

地区名	平均額(円)	最高額(円)	最低額(円)	データ数
四 ツ 小 屋	8,988	10,200	3,000	133
豊 岩	11,210	19,700	5,100	292
下 浜	4,892	5,100	3,000	111
新 屋・浜 田	データなし			
仁 井 田	5,116	6,000	4,500	63
選挙区平均	8,905			

#### 第4選挙区(河辺地区)

地区名	平均額(円)	最高額(円)	最低額(円)	データ数
岩 見 三 内	6,468	10,200	5,100	124
和 田	6,660	10,200	4,000	162
豊 島	5,432	10,000	4,300	127
選挙区平均	6,225			

#### 第5選挙区(雄和地区)

地区名	平均額(円)	最高額(円)	最低額(円)	データ数
川 添	6,136	10,200	3,000	61
種 平	5,898	13,000	3,000	99
戸 米 川	10,149	16,000	5,000	41
大 正 寺	10,688	15,000	4,000	80
選挙区平均	7,934			

秋 田 市 平 均	8,516円
-----------	--------

- データ数は集計に用いた筆数です。
- 各選挙区の平均額及び秋田市平均額は、データ数を考慮した加重平均です。
- 物納については、10,200円/60kgの換算です。

**農業委員会事務局が移転します！**

新庁舎の完成により、5月6日から農業委員会は新庁舎の5階に移転します。

八橋にあった産業振興部(旧農林部)も新庁舎3階に移転しますので、利便性が高まります。

なお、電話番号およびFAX番号が次のとおり変更になります。

**農業委員会事務局**

**電話番号 018-888-5796**  
**FAX 018-888-5797**



※5月31日までは旧電話番号も通じますが、それ以降はつながりませんのでご注意ください。

**編集後記**



佐々木 英久委員  
(農地等保全委員)

この度は農委だよりの編集にあたりまして、ご協力頂きました方々に厚くお礼申し上げます。

さて、本年度から改正農業委員会法が施行になり、農業委員会は大変革の時期を迎えました。今後は農地等の利用の最適化の推進を一層強力に取り組んでいくこととなり、担い手への農地の集積や新規就農者の営農定着に向けた支援を更に積極的に推し進めていくこととなります。

中でも本紙4ページで紹介しております、当農業委員会から推薦させて頂いた櫻田善悦様は、地域の担い手として地域農業の維持・発展に大いに貢献されている他、後継者の育成にも力を入れておられます。今後も一層のご活躍をお祈りしております。

最後となりましたが、現在農業委員会では新制度への円滑な移行へ向けて組織検討協議会を設立し協議・検討を行っているところであります。本紙をお目通し頂いている皆様にはより一層のご指導・ご協力のほどよろしくお願いたします。

**農業者年金に加入しませんか？**

- 加入要件はたったこれだけ！
  - ①60歳未満の方
  - ②国民年金1号被保険者
  - ③年間60日以上農業に従事している方
  - ※配偶者や後継者などの家族も加入できます。
  - 多くのメリットが！
  - ①終身年金で80歳までの保証付き！
  - ②支払う保険料は全額保険料控除
  - ③手厚い政策支援で保険料の国庫補助も！
- お申し込み、お問い合わせは  
JAもしくは農業委員会へ!!



**全国農業新聞**  
NATIONAL AGRICULTURAL NEWS

全国農業新聞は、暮らしと経営に役立つ農業情報のほか、経営のパートナーとして活躍している農村女性や若い青年農業者の活躍など元気あふれる情報をお届けします。

- ・発行日……毎週金曜日
- ・購読料……700円/1か月(送料、税込み)
- ・お申し込み…秋田市農業委員会事務局へ  
TEL 866-2270